兵庫県立姫路東高等学校
令和７年６月 26 日発行

# ＳＳＨ通信

R7-2(第 53)号

## 科学部が東京博物館研修に行ってきました！

2025 年６月 14（土）～15 日（日）に国立科学博物館・日本科学未来館を訪問し、研修を行いました。日本を代表とする２つの博物館を訪問し、研究員の方々から講義を受けたり、研究員と議論や情報交換をしたりすることによって、自然科学への興味・関心を一層高め、研究のレベルを深化させることを目的として、科学部の２・３年次生徒 20 名で研修を行いました。

## アラカルト講座を実施しました！

2025 年６月 23 日（月）に１年次を対象とした「アラカルト講座」を行いました。
今年度は 10 名の先生方（１名 Zoom によるオンライン講座）に研究の専門分野や社会との関係等についての講義をしていただきました。

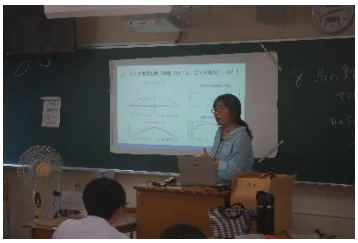
| 講師 | 所属 | テーマ |
|---|---|---|
| 三田村　宗樹　先生 | 大阪公立大学<br>名誉教授 | 大阪城本丸地区の推移と地盤の変遷 |
| 伊藤　信之　先生 | 神戸大学<br>名誉教授 | 人工衛星による宇宙観測<br>：ｘ線で宇宙をみる |
| 鳴沢　真也　先生 | 兵庫県立大学<br>自然・環境科学研究所　専任講師 | 宇宙人はほんまにおるのか？<br>地球に来るのか？だから、どーなん？ |
| 柴田　正輝　先生 | 福井県立大学<br>恐竜学部　教授 | 恐竜を復元する |
| 中林　　雅　先生 | 広島大学大学院<br>統合生命科学研究科　准教授 | 野生動物の研究 |
| 野島　順三　先生 | 山口大学大学院<br>医学系研究科・生命情報検査学領域長　教授 | 免疫の概念と領域<br>-次世代の医療技術、再生医療・細胞療法- |
| 野村　美治　先生 | アース製薬株式会社 | ダニによる被害と対策 |
| 岸本　直子　先生 | 関西学院大学　工学部　教授 | 鳥の剥製を動かしてみよう<br>：やりたいことを実現させる |
| 鶴田　宏樹　先生 | 神戸大学　価値創発部門長　准教授 | 価値創造の考え方 |
| 瀬戸山　晃一　先生 | 京都府立医科大学大学院　医学研究科　教授 | 生命倫理（Bioethics）とは？<br>～その基本原則とエルシーの具体事例を考える～ |

生徒たちは自身が希望する２つの講座を受講しました。
どの講座でも専門的な内容をわかりやすく説明していただき、探究活動の進め方や自分の進路について考えるためのアドバイスもたくさんいただきました。講義後、友人と受講した講座の内容について話し合う生徒の姿をたくさん見かけました。生徒たちの興味関心の幅が広がり、とても充実した時間となりました。

講義を受ける生徒の様子

〈参加した生徒の感想〉

〇もともと宇宙についてすごく興味があって、宇宙の細かいことについて学ぶことができたのでうれしかったです。温度による伝わり方や伝わる場所の違いや人工衛星について細かく知ることができました。これから宇宙のことについてもっと細かくみよう調べてみようと思います。



〇宇宙人はいるのかいないのかを論理的に説明してもらって自分なりに宇宙人について理解することがわかりました。中でも印象深かったのは、宇宙人は宇宙全体でみてもとてもレアで私たち人間はとても貴重であるということです。

# サイエンス・カフェを実施しました！

講師の方に質問をする生徒の様子

　アラカルト講座終了後、講師の先生方と自由に会話ができる「サイエンス・カフェ」を行いました。１年次だけでなく、探究活動の進め方や進路に悩む２年次と３年次の生徒も集まり、多くの生徒が参加しました。自分の受講した講座以外の先生のお話を聞いたり、講座内で気になったことを質問したり、進路についての相談をしたりと、話が尽きることがなく、あっという間の時間でした。生徒だけでなく、教員も参加し、先生方との会話を楽しみました。

〈参加した生徒の感想〉

〇化石などを実際に手に取って見ることができて、より学びが深くなりました。一人一人の先生の話を聞くことができたのですが、色々な先生の話を聞きたかったです。
〇全国各所からお越しくださった大学の教授が一堂に会し、高校の先生とはまた違ったアドバイスやお話が聞ける、貴重な機会でした。
参加して本当によかったです。

〇　講座だけでは聞けなかったより詳しい話ができてとても役に立ちました。将来についても考えられる機会になったのでとても良かったです。また機会があれば参加したいです。